

授業科目名	SLP (Student Leadership Program) 実践編Ⅱ (後期)	開講年次	1年次に「SLP (導入編)」を受講した2・3年次生
サブタイトル	アクティブで協働的な学びでリーダーシップを養う	担当者	日高 学
講義概要	<p>【概要】 SLP 実践編Ⅰの2種類の協働で行う体験・実践プログラムの中で培った、リーダーシップに必要力を基に、よりアクティブで協働的な学びの世界を体得し、SA (Student Assistant) としての資質に磨きをかける。</p> <p>【到達目標】 リーダーシップを身につける。 課題発見能力と論理的思考力を高める。 協働の中で創造する力を身につける。 プレゼンテーションやポスターセッション等でアウトプットする力を身につける。 SA (Student Assistant) を務めることができるようになる。</p>		
履修条件	<p>① 学力特待生に課された特別なプログラムであることを認識し、率先して到達目標達成に努めること。 ② 原則的に、すべての回に出席すること。 ③ 遅刻欠席等は、事前申告すること。 ④ 4年次生で条件に合う者の履修も可とする。</p>		
教科書・参考書	<p>【教科書】 適宜、資料を提供する。 【参考書】 『学習設計マニュアル -「おとな」になるためのインストラクショナルデザイン』北大路書房 ※ 購入の必要はない</p>		
授業内容	<p>履修学生と連携を図りながら、集中演習方式（不定期）に実施する</p> <p>1 ピラミッド型シンキングツールを用いた思考の整理（What と Why で結びつく階層から考える） 2 思考を「具体化する」「構造化する」方法について学ぶーキャリア（将来の職業）について考えるー 3 理的な思考の展開の基礎を身につける パターン化した論理展開からの導入 4ブレインストーミングと KJ 法によって協働による問題解決の過程を経験する 1 5ブレインストーミングと KJ 法によって協働による問題解決の過程を経験する 2 SDGs 6 プレゼン用 DATA の作成とパターン化した論理展開による文章化（アウトプット） 7 アウトプットと協働による創造の体験 Keynote を用いたプレゼン 1 SDGs のテーマについて 8 アウトプットと協働による創造の体験 Keynote を用いたプレゼン 2 9 アウトプット 大学紹介プロモーションビデオの作成 1 他大学の PV をブレスト&KJ で分析 10 アウトプット 大学紹介プロモーションビデオの作成 2 トピックセンテンスとしての清和大学 11 アウトプット 大学紹介プロモーションビデオの作成 3 絵コンテの作成と動画編集</p> <p>* 実践編Ⅱは、上記内容の授業に加え、オープンキャンパス運営（1回の運営参加を2コマ分と計算）を持って15回の実施とする</p>		
その他	※ この科目については、単位の認定を行わない。		